



The Young Researchers Association of the Japanese Society for Hygiene Newsletter

日本衛生学会若手研究者の会 春の通信

● 定期会合の報告

3月7日に開催された第94回日本衛生学会学術集会1日目に若手研究者の会・定期会合を行いました。今年は、鹿児島大学 教授 堀内正久 先生の運営により、かごしま県民交流センターで現地開催となりました。

若手自由集会としては、企画1「食品成分と衛生学－食品成分の機能を衛生学から探る－」では、北村祐貴先生(自治医科大学)、武田美都里先生(九州大学)、森渚先生(医薬基盤・健康・栄養研究所)、丸山紗季先生(神戸女子大学)・瀬川悠紀子先生(大阪成蹊短期大学)、中下千尋先生(熊本県立大学)、堀中真野先生(京都府立医科大学)にご登壇いただき、会場が満員となるくらい多くの先生方にご参加いただきました。企画2「交流会」では、38名の先生方にご参加いただき、自己紹介や研究内容などをグループ内で発表し合い、盛会のうちに若手企画を終えることが出来ました。

学術集会期間中はポスター発表として「若手研究者の会のこれまでの活動軌跡」「活動に対する登録者の評価と要望」を発表する機会を頂き、若手研究者の会の重要性をアピールすることができたと考えております。

最後に、若手自由集会ならびに定期会合にご参加いただいた会員の皆様、誠にありがとうございました。今後も、若手研究者の会への積極的なご参加をよろしくお願い申し上げます。



- 3月7日の若手研究者の会 定期会合により、世話人は以下の立候補者全員が信任されました。

栄徳 勝光	高知大学
大和田 賢	東海大学
北村 祐貴	自治医科大学
木戸 尊將	東京慈恵会医科大学
藤谷 倫子	京都大学
瀬川 悠紀子	大阪成蹊短期大学
鈴木 武博	国立環境研究所
武田 美都里	九州大学
林 知里	兵庫県立大学
原田 浩二	京都大学
瀧口 知彌	金沢医科大学
丸山 紗季	神戸女子大学
藤原 悠基	群馬大学
宮山 貴光	東京女子医科大学
盧 溪	熊本大学
小林 果	三重大学
木村 栄輝	福井大学
恒益 知宏	宮崎県

※3月26日の世話人会で、代表世話人に木戸尊將が選出されました。

● 今期の活動内容について

夏の集いでは、若手研究者を中心とした研究発表会と交流会を行う予定です。来年3月の学術総会では、1日目に若手の会 企画1(シンポジウム)と企画2(交流会)を開催する予定です。

● 夏の集いについて

2024年8月19日(月)13時~18時に東京女子医科大学(東京都新宿区)で行う予定です。現時点ではハイブリッドでの開催を予定しています。6月頃に開催案内をお送りする予定です。

● 世話人の自己紹介

京都大学大学院
医学研究科
環境衛生学分野
研究員 藤谷倫子



研究テーマ：

- ✓ 腸内細菌代謝物と疾病
- ✓ 環境汚染物質の曝露
- ✓ well-beingと内的要因
(感謝、ソーシャルサポート、Sense of coherence等)
- ✓ メンタルヘルスなどにも関心があります。

ひと言

周りの先生方に恵まれて、
楽しく世話人を務めさせて頂いております。
少しでも参加しやすく、魅力ある若手会になるような
お手伝いができますと幸いです。

東京女子医科大学
衛生学公衆衛生学
助教 宮山貴光



○研究テーマ:銀ナノ粒子の細胞死誘導機構の解明

○提供可能な実験スキル

- ✓ 金属定量分析
- ✓ 分子細胞生物学的評価法

○皆様へ

一世話人として微力ながら本会の活性化に努めて
おります。多くの学生や若手の先生方の参加を心か
ら歓迎いたします。

※写真は留学時に小児疾患啓発キャンペーンで
Face Paintingを受けている様子
米国ノースカロライナ州ダーラム(2007年5月21日)

東海大学医学部
衛生学公衆衛生学
講師 大和田 賢



研究テーマ：腫瘍生物学、予防医学

- ✓ 抗がん剤の探索 (低酸素環境、腫瘍微小環境)
- ✓ 発がんメカニズムの解明及び予防薬の探索
- ✓ 転移メカニズムの解明及び予防薬の探索

ひと言

2022年度から世話人を務めさせて頂いており
ます。研究分野は様々ですが、多くの仲間
に出会えるような場を提供できたらと考え、活
動しています。夏の集いや総会企画で、お会
いできるのを楽しみにしています。

お気軽に、ご参加ください！

九州大学都市研究センター
特任助教
武田美都里



研究テーマ：環境衛生学・分子生物学

- ✓温泉入浴が健康や腸内細菌叢に与える影響
- ✓ストレス・ウェルビーイング研究
- ✓がんの分子標的に関する研究

ひと言

2023年から世話人を務めさせて頂いております。若手研究者の活動の活性化や、研究者同士で交流できる場を提供できるように、尽力していきたいと思っております。

群馬大学大学院
医学系研究科 応用生理学分野
助教 藤原 悠基



研究テーマ

毒性学

- ✓PFAS, 農薬などによる発達神経毒性
 - ✓化学物質による血液脳関門への影響
 - ✓化学物質による甲状腺ホルモン系を介した毒性影響
- 臨床検査学
- ✓尿中異型細胞の早期検出に向けて

ひと言

2023年より世話人を務めさせて頂いております。若手研究者の会歴も研究歴もまだ浅いですが、多くの先生方と楽しく活動させて頂いております。微力ですが会に貢献できるよう努力していきたいと思っております。よろしく申し上げます。

※最後に

若手研究者の会への参加登録は随時募集しております。お知り合いの方でご興味がありそうな方がおられましたら、是非、ご連絡をお願いします。なお、若手の会に年齢制限は設けておりません！若手研究者・OB・OG・衛生学研究にご興味のある非会員の方々の積極的なご参加をお待ちしております。

それでは、夏の集い（8月東京女子医科大学）と次回定期会合（2025年3月埼玉県ソニックシティ）でお会いしましょう！！

日本衛生学会若手研究者の会

jsh-yra@nacos.com